

SB C&S、グローバルなデータセンターと 接続基盤を提供するエクイニクスと ディストリビューター契約を締結

～最新データセンター活用で企業の持続可能な成長を支援～

「新しいテクノロジーをいち早く、より使いやすい仕組みやかたちにして全国にお届けする」というソフトバンク創業以来の役割を担う SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、エクイニクス・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小川 久仁子、以下「エクイニクス」）とディストリビューター契約を締結し、最新のデータセンターおよびコロケーションサービスの取り扱いを 2025 年 2 月 27 日に開始します。



AI 技術の進化とそれを支える GPU（グラフィックス処理装置）や CPU（中央処理装置）の高度化により消費電力が増加し、組織の IT 環境を構成するすべてのソフトウェア、ハードウェア、ネットワーク、および接続サービスの集まりを示す IT インフラストラクチャーを強化する必要性が高まっています。

エクイニクスが提供する「Platform Equinix（プラットフォーム エクイニクス）」は、企業がデジタルビジネスを迅速に展開し成長させるための基盤で、データセンターサービスや相互接続サービスをサポートしています。最新のデータセンターでは、さまざまな液体冷却（以下、液冷）方式に対応しており、なかでも、より効率の高い L2L（Liquid to Liquid）での冷却に対応し、DLC（Direct Liquid Cooling）によって熱を効率的に冷却できます。冷却用液体の分配と循環を行う CDU（Coolant Distribution Unit）を導入することで、ラックやフロア内を循環する冷却液をチャラーの水と効率よく熱交換させ、高い冷却性能を実現します。また、国内のデータセンターは、再生可能エネルギー100%を達成し、持続可能な企業の DX を形成します。相互接続では、「Equinix Fabric（エクイニクス ファブリック）」などのネットワークバンキングソリューションを通して、世界中のクラウドへの接続を効率化し、複数のネットワークやクラウドサービスをシームレスに統合できます。

SB C&S は、今回の契約締結によりソフトウェア、ハードウェア、ネットワーク、および接続サービスに加え、最新データセンターサービスの取り扱いを開始することで、生成 AI の需要拡大に伴うサービスをワンストップで提供します。今後も、AI インフラの最適化やクラウド接続の効率化、サステナビリティへのニーズに対応し、企業の業務効率化や新規ビジネスの創出に貢献します。

【サービスの詳細】

<https://www.equinix.co.jp/products>

【サービスに関するお問い合わせ】

SBBMB-nvidia-ai@g.softbank.co.jp

Equinix, Inc.について

Equinix (Nasdaq : EQIX) は、グローバルなデジタルインフラストラクチャー企業です。先進的な企業や組織であるデジタルリーダーは自社の成功に向けて、信頼できるプラットフォームとしてエクイニクスを選定し、基盤となるインフラストラクチャーをソフトウェア実行のスピードで集約し、相互接続しています。エクイニクスは、顧客が競争優位性を向上させる上で必要とする適切な場所、パートナー、可能性のすべてにアクセスできるよう支援します。エクイニクスの利用により、ワールドクラスの体験に加え、俊敏な拡張、デジタルサービスの迅速な立ち上げと共に、サステナビリティの目標をサポートすることで、価値の増大が可能になります。

<https://www.equinix.co.jp/>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。